

## 小松市教育委員会会議録

会議名	平成29年 第14回小松市教育委員会定例会					
開会月日	平成29年12月4日(月)	場所	教育長室			
会議時間	(開会)午後1時30分～(閉会)午後2時55分					
休憩時間	①(休憩)午前・午後 時 分 ～ (再会)午前・午後 時 分 ②(休憩)午前・午後 時 分 ～ (再会)午前・午後 時 分					
委員 の 出席	教育長	石黒 和彦	出席	委員	北村 嘉章	出席
	委員	蘆邊 千鶴子	出席	委員	吉原 慎吾	出席
	委員	中惣 恭子	出席	出席委員4名、欠席委員0名		
出席 説明 員	教育次長兼教育庶務課長	山本 裕	出席	教育次長	道端 祐一郎	出席
	図書館長	山崎 みどり	出席	学校教育課長	吉田 明生	出席
	市立高校事務長	山口 和博	出席	青少年育成課長	東谷 勝美	出席
	ひとつものづくり科学館 副館長	浅野 幸恵	出席	博物館・美術館 館長	二木 裕子	出席
	教育庶務課総括参事	米津 貴之	出席	教育庶務課参事	池田 美和子	出席
			出席			出席
書記						
傍聴者	0 名					
会議 に 付 し た 議 題	<b>【報告事項】</b>					
	・博物館・美術館の冬季開催展示会予定について(博物館・美術館)					
	・図書館行事について(図書館)					
	・ミニ・ビブリオバトル 中学生大会について(図書館)					
	・(仮称)小松市立松東みどり学園の校章について(教育庶務課)					
	・平成29年度全国学校給食週間について(学校教育課)					
	・平成30年度小松市奨学金について(学校教育課)					
	・平成29年度芸術コース体験入学アンケート結果について(市立高校)					
	・平成30年度小松市成人式概要について(青少年育成課)					
	・平成29年度青少年健全育成大会について(青少年育成課)					
	・10月～11月のイベント報告について(ひとつものづくり科学館)					
	・寄贈について(ひとつものづくり科学館)					
・12月の企画について(ひとつのものづくり科学館)						

# 教育委員会報告

平成29年12月4日

【報告事項】	
件名	博物館・美術館の冬季開催展示会予定について
所管部課名	博物館・美術館
内容	<p>○博物館・錦窯展示館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企画展「九谷焼窯元『松雲堂』～スゴ技！九谷焼下絵の世界」 会期 平成29年12月12日～平成30年3月11日</li> <li>・企画展「しらべてみよう！むかしのくらし」 会期 平成29年12月12日～平成30年3月11日</li> </ul> <p>○本陣記念美術館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・館蔵品展「美に囲まれて・・・コレクターと美術品」 会期 平成29年12月19日～平成30年3月18日</li> </ul> <p>○宮本三郎美術館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企画展「写真と語る 宮本三郎WORKS」 会期 平成29年12月16日～平成30年3月4日</li> <li>・企画展「アトリエでひと休み～花たちに囲まれて～」 会期 平成29年12月16日～平成30年3月4日</li> </ul>
教育委員等の意見	
件名	図書館行事について
所管部課名	図書館
内容	<p>① こまつ市民読書の日事業</p> <p>☆ 朗読講座</p> <p>先月23日に朗読講座の成果発表会を実施。朗読する作品は、新美南吉作「ごんぎつね」、紫藤幹子作「しあわせのみえるメガネ」をパートごとに、谷川俊太郎作「生きる」を群読した。5回の練習では時間が足らず、個々にも問題を抱えたままで本番に臨んだが、本番強しで、普段できなかった声の大きさ、感情を込める、間合いを取るなど全てをクリア。講師の大橋のり子さんも驚きだった。</p> <p>参加者は、小学生から93歳の高齢者と幅広く、今回の講座をとおして、朗読の素晴らしさが伝わったと思う。早速朗読活動に加わる参加者も数人見られた。</p> <p>② テーマ展示</p> <p>☆ “障害”はどこにある？</p> <p>障害者週間、人権週間にちなんで、その関連本やそのために工夫された</p>

	<p>本、「大活字本」・「点字図書」・「さわる絵本」・「11ブック」などを紹介する。</p> <p>☆ クリスマスの本あつまれ！</p> <p>12月はクリスマスの季節。絵本から児童書など、子どもたちが楽しめるクリスマスにちなんだ本を集めた。これにちなんだクリスマス会が、本館では、12/3に、にんぎょうげきやさんによる人形劇が開催、南部図書館では、12/16に、北陸幼稚園児のハンドベルコンサートやミニツリーづくり、職員による読み聞かせが行われる。</p>
教育委員等の意見	<p>【蘆邊委員】</p> <p>朗読講座で学んだ成果を、施設など社会に出て、還元して行ってほしい。</p>
回 答	<p>図書館友の会の中のグループ、おはなし宅配便は学校で読み聞かせをしているが、近年の会員不足で活動の縮小も考えていた。この講座で知り合った参加者を誘うことができ、今後もこうした輪を広げていきたい。</p>
件 名	ミニ・ビブリオバトル中学生大会について
所管部課名	図書館
内 容	<p>今年度初めての大会。書類の提出が遅く参加希望者の集まりが悪かったが学教課長らの声掛けで10校の代表者が揃った。</p> <p>高校生大会とは違って、おすすめ本の紹介は3分間、質疑応答は2分間とした。各中学校の代表者を2つのグループに分け、それぞれのグループのチャンプ本を投票で決め、さらに、選ばれた2人の代表から、挙手で総合チャンプ本を決定した。結果、安宅中学校3年の関戸悠喜さんがチャンプ本に、坂津中学校2年の西川侑汰さんが準チャンプ本に選ばれた。</p> <p>はじめての大会であり、緊張するであろうと思われたが、物怖じすることなく、自分の感じた思いを上手に表現し、発表していた。質問に対しても即時回答で、その答え方が見事であり、中学生恐るべし！だった。</p> <p>バトラーの感想の中に、コミュニケーション能力が必要と分析しており、また人の紹介を聞く楽しさも感じており、冷静に落ち着いて大会に臨んでいたことに驚かされた。</p>
教育委員等の意見	<p>【北村委員】</p> <p>発表する力は小学校からの積み重ねが集大成した結果。ビブリオを学校の授業として繰り返さないか。</p>
回 答	<p>【学校教育課長】</p> <p>すでに小学校でもビブリオとまではいなくても取り入れている学校は何校もある。</p>
件 名	(仮称)小松市立松東みどり学園の校章について

所管部課名	教育庶務課
内 容	小松市立松東みどり学園の校章のデザインが決定した。 アルファベットのSと 9 個の円を組み合わせた校章で、義務教育学校で学ぶ児童生徒の「歴史に学び、輝く未来に向かう」たくましい姿を表現した。 1月27日(土)に波佐谷小学校で、校歌、校章のお披露目をする予定である。
教育委員等の意見	
件 名	平成29年度全国学校給食週間について
所管部課名	学校教育課
内 容	<p>・趣 旨</p> <p>本週間は、学校給食の意義、役割等について児童生徒や教職員、保護者、地域住民等の理解と関心を高め、学校給食の一層の充実と発展を図ることを目的とする。</p> <p>・期 間 平成30年1月24日から1月30日までの1週間</p> <p>・実施内容</p> <p>(1)「地場産物を生かした学校給食」</p> <p>○給食試食会</p> <p>日時：平成30年1月25日(木) 12:30～13:00(予定)</p> <p>場所：小松市立御幸中学校</p> <p>献立：地場産物を活用した献立</p> <p>※和食の一流シェフによる献立作成、指導</p> <p>(2)小松市学校給食「食育フェスタ」</p> <p>日時：平成30年1月15日(月)から1月19日(金)</p> <p>場所：小松市役所 エントランスホール</p> <p>展示内容：地場産物と郷土料理、調理器具の紹介、季節の献立、給食レシピ など</p>
教育委員等の意見	
件 名	平成 30 年度小松市奨学金について
所管部課名	学校教育課
内 容	<p>・小松市奨学金の目的</p> <p>教育の機会均等を図り、有用な人材を育成するために、経済的理由により高等学校及び高等専門学校へ進学困難な者に対し奨学金を支給し、その才能を育成する。</p> <p>・推薦対象</p> <p>・本市に居住している者</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・品行方正であって学業意欲旺盛な者</li> <li>・高等学校及び高等専門学校に進学する者又は在学中の者</li> <li>・学資が乏しい者</li> </ul> <p>・奨学金の額 年額50,000円</p>
教育委員等の意見	<p>【北村委員】 小松市の奨学金が、本来の目的にあっているか、その効果について検討していく必要があるのではないかと。本来、基金の利子によってまかなわなければならないもの。高等学校に本当に行きたい子への補助となっているのかについても考えていく必要がある。</p> <p>【蘆邊委員】 一人当たりの金額について、50,000円が適当か。人数と金額について効果的な方法で行ってほしい。</p>
今後の方針	小松市奨学金については、目的を明確にして、適切な奨学金の額、対象者について検討していく。
件名	平成29年度芸術コース体験入学アンケート結果について
所管部課名	市立高校
内容	<p>来年度の受験者数は南加賀地区で高校入学の生徒が200名減少する。3年後も同様の減少になる見込みである。定員確保が一番の課題である。</p> <p>平成30年度は明峰高校、商業高校、大聖寺高校が各1クラス減になるとのことである。</p> <p>市立高校の芸術コースが毎年定員割れの状態である。</p> <p>今年度も定員確保に向けて小松市、能美市、加賀市の各中学校を校長、教頭が募集に回り体験入学のあることもPRした。</p> <p>アンケート結果は資料のとおり</p> <p>昨年度は、体験入学の約7割が受験をした。</p>
今後の方針	定員確保に向けて、PRをおこなっていききたい。
教育委員等の意見	<p>【中惣委員】 音楽コースの3年生の最後のミュージックコンサートはとてもよかった。家族、知人に聞いたが、知らない人が多いと思うのもっとPRしたらよいのではないかと。思う。</p> <p>【北村委員】 芸術コースは(1)PRすること。 (例)実績が重視される(吹奏楽が全国大会に出場する等) (2)著名な先生が指導する (3)進学の実績 この3点が大事だと思う。</p>
回答	中学校の吹奏楽部の顧問等に案内をしている程度とのことだったので入学を迷

	っているような子にPRした。
件名	平成30年小松市成人式概要について
所管部課名	青少年育成課
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日時:平成30年1月7日(日)11:00～(開場 10:0)</li> <li>・場所:義経アリーナ</li> <li>・対象:平成9年4月2日生～平成10年4月1日生</li> <li>・出席者:新成人約1,000名、来賓約50名、保護者約1,000名</li> <li>・日程: <ul style="list-style-type: none"> <li>10:00 受付開始</li> <li>11:00 アトラクション(特別ゲスト トロンボーンプレイヤー 五十嵐誠氏)</li> <li>11:30 式典</li> <li>12:00 記念写真撮影</li> </ul> </li> </ul> <p>○成人式実行委員会では、特別ゲスト、募金活動、募金による寄贈等考案するなどの活動を行っている。</p>
今後の方針	
教育委員等の意見	【北村委員】 成人式については、募金額が少ないのもっと集まるよう頑張ってもらいたい。
回答	事務局としてしっかり取り組んでいきたい。
件名	平成29年度青少年健全育成大会について
所管部課名	青少年育成課
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日時:平成30年2月11日(日・祝)午後1時15分～</li> <li>・場所:こまつ芸術劇場うらら 大ホール</li> <li>・内容:1. オープニングアトラクション 2. 表彰式 ・スマイルハート賞、社会教育賞 3. 基調講演</li> </ul>
今後の方針	
教育委員等の意見	【北村委員】 青少年健全育成大会については、歴代受賞者の紹介など、集客に向けた取り組みは大切である。ぜひ取り組んでもらいたい。
回答	事務局としてしっかり取り組んでいきたい。
件名	10月～11月のイベント報告について
所管部課名	ひとものづくり科学館

内 容	外部から協力いただいたイベント 10月22日 トーク「たったの30分でわかる重力の不思議」 10月28日 体験教室「アイデアロケットを飛ばそう」 11月3日 星空トーク「星を見上げていのちを想う」 11月12日 ・講演「宇宙食ってどんなもの？」 ・宇宙食レシピ優秀作品の発表とレシピ再現紹介 ・宇宙食試食会
今後の方針	
教育委員等の意見	【吉原委員】 いつも盛りたくさんの企画であるが、担当する人がいるのか。
回 答	それぞれのスタッフが担当した。スタッフのやりたいという熱い思いで企画をしている。
件 名	寄贈について
所管部課名	ひとつものづくり科学館
内 容	小松っ子を育てる市民会議よりパンジーの花苗プランターの寄贈 目的:環境美化をもって青少年の健全育成に資する
今後の方針	
教育委員等の意見	
件 名	12月の企画について
所管部課名	ひとつものづくり科学館
内 容	1.サイエンスフェスタ 2017 日時:12月9日 13:00～16:00 2.「小栗順子 切り絵ワールド」ギャラリートーク 日時:12月16日 14:30～15:10 3.国立天文台パネル展「小栗順子 切り絵ワールド」&「宇宙からの光」 日時:12月16日～1月28日 4.星降るクリスマス 日時:12月24日 15:00～16:00、17:00～18:00
今後の方針	
教育委員等の意見	
【その他】	
	次回教育委員会会議日程について 日時:1月18日(木)午後1時30分～ 場所:小松市役所 6階 教育長室
教育委員からの意見・提言	

<p>北村委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館からの報告がないがどうなっているのか。制度の見直し等があると思うがどうなっているのかの報告をしてほしい。</li> <li>・教育委員会の平成 30 年度の方向性、方針を教えてください。</li> </ul> <p>大きな目玉として、学校給食の委託、新しい学校づくりについては、ある程度の方向性が見えてきてよかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市立高校のこれからの方向性</li> <li>・学びの道しるべについて目標設定してあるが、目標についてチェックしどうすべきかを検討する平成 29 年度は節目であり、29年度の結果や社会状況等によって、平成 32 年度に向けて見直し、検討をしていく必要がある。PDCAをしていくべきだと思う。今後どのようにしていくのかを教えてください。</li> </ul>
<p>回 答</p>	<p><b>【教育長】</b></p> <p>公民館は市長部局に補助執行をしている。今のところ特に報告等がない状況である。</p> <p>30年度の方向性については、予算要求をしている中で、大きなものとして、次期学習指導要領の全面実施にあたり小学校の英語科の導入が学校にとり大きな転換になる。ソフト面としてALTの増員を図っていきたい。</p> <p>教員の働き方改革として、部活動を日曜日は休日とした。数値は下がってきたが個人的バランスがアンバランスで80時間越えの先生方についてどうしていくのかプロジェクトチームを作っている。その一環として出退勤管理システムを各学校に導入する。</p> <p>市立高校は、履修教科を変える。進学校として取り組む。大学入試で英語が重要になってくるので、英語教育に積極的に取り組んでいく。</p> <p>目標の達成については、後日全体の目標の到達度をお知らせする。</p>
<p>蘆邊委員</p>	<p>小松市のスポーツ賞や成人式で「若い力」を例年歌っているが、主役である子ども達が歌えないのでは意味がないと思うので、学校で取り組んでもらえたらよいのではないかと思う。</p>
<p>吉原委員</p>	<p>図書館やサイエンスヒルズでいろいろな充実した企画でがんばってられるなど感心している。担当者の大変なご苦労だと思う。ハードとして残っていくもので、それなりにコスト等もかかっていると思う。今はいいが担当者が変わっても同じ品質のもの、予算もあるが、何か考えていかないとこの先どうなのかが見えない。将来に問題を先送りしているだけになるといけないので、この先のことを検討していくべきかと感じました。</p>
<p>中惣委員</p>	<p>すばらしい行事がたくさんある。市内、県内外、全国にもっともっと広めてもらえるようなPRが大事なのではないかと思った。</p>